

2020年1月号

～ありのままで暮らす幸せ 人も家も笑顔になる家、発見!!～



すまいる通信



新築建築・注文住宅・リフォーム・設計・施工・アフター管理
有限会社 谷川工房

☎0120-059-340 ✉t-koubou@mecha.ne.jp

TEL:059-378-3700 FAX:059-378-2478
〒513-0009 三重県鈴鹿市中富田町380番地

谷川工房

🎉 社長コラム 🍡

皆様、あけましておめでとうございます。

よ
令き年を迎えられ和やかに過ごされますようお祈り申し上げます。

年号も変わり 2020 年度、新たな気持ちで
定期情報誌のリニューアルを行いました。

『谷川工房』とご縁があった皆様へ、ちょっと役立つ情報誌を!
をテーマに**皆様が「えがお」になれる【すまいる通信】**として
スタートします。

身近にあった事や、商品の最新情報、家の収納やお手入れの仕方、
お客様の声などを載せていきたいと思っております。

今後ともよろしくお願ひいたします。



青森空港の天井



しじみラーメン、最高!!

さて、記念すべき第一回目の**コラム**は

11月に行ってきました、青森の研修会についてです。
青森県の五所川原（人口約 55000 人の亀山市ぐらいの
規模の所）で地元密着の工務店が 6 社合同の展示場を
建てて集客している場所を見学してきました。

お互いライバルでもある会社が協力して運営する方法や
熱い思いを聞かせていただきました。

今後の家づくりに活かしていきたいと思ひます!

また懇親会では、その熱い思いを持った方々と
夜遅くまで語り合い、飲み明かし

そして、いつものパターンで二日酔い・・・(笑)

今年こそ失敗しない男になりたいですね。

現場レポート



今回は、亀山市T邸の現場レポートです。
お客様によると…以前小上がりがあったところを
ダイニングテーブルが置けるようにと
フロアを張ってもらったのですが
段差があり、気になっていたそうです。
今回のご要望は、この段差を取除き
床と腰壁にタイルを貼ってほしいというものです。



大工さんが、床と壁を取り除いていきます。
壁は比較的、簡単に取れていきます。問題は床。
ボンドがしっかり付いており手間がかかりました。
しかし、**原大工さん、流石、仕事が早くて綺麗!!**



次にタイル工事です。タイル職人さんが、丁寧に貼っていきます。
床のタイルは INAX の内装タイル、壁タイルは INAX エコカラット+。
このエコカラット+、調湿建材でなかなかの優れもの。
無数の孔が快適な湿度を生み出し、気になるにおいや
住まいの有害物質も軽減。
水拭きで簡単にお手入れすることができます。
以前に施工したトイレのリフォームで
壁にエコカラットを貼ってから、
臭いが気にならなくなったそうで、お客様のお気に入り!!

お客様の声

**悩んだ末に選んだタイル、イメージ通りでした。
お友達にも素敵ねと言われ、とても満足してます♡
思っていたよりタイルが冷たなくて、びっくりでした!**

タイルが冷たくない
秘密は次回大公開!



パンイチくん Pickup !

今回の **Pickup !** は、洗って使えるペーパータオル
「スコッティ ファイン」をご紹介します！



Point

1 布のように丈夫だから、濡らしてぎゅっと絞れる！

2 紙のような吸水性！

3 1回使い捨てじゃないから経済的！



我が家では、最初は野菜の水切りに、ふきんとして使い、
最後は雑巾として…普段から大活躍してます。



そして、もう一つの **Pickup !**

「ありのままで暮らす幸せ」を追及する、FP の家の申し子 **パンイチくん** の登場です。



こんにちは。
ボク、パンイチくんです。
パンツ一丁で過ごせる
快適な家にしか住めません。
だってパンイチくんですから。



パンイチくんの PROFILE

名前：パンイチくん

生まれ：札幌市に建てられた光熱費ゼロ！パンツ1枚！の超高性能住宅で産声をあげる。

必需品：付けひげの「パ」、虫眼鏡、赤外線サーモグラフィ、着替えのパンツ

性格：暑いのも寒いのも嫌いな、寂しがり屋。「**そういえば、谷川社長も同じだ!!**」

小学生なのに断熱気密に関する知識は飛び級レベル。

高性能住宅の研究に余念がなく、ついつい読書に没頭してしまうため、

若くして肩こりに悩む。

みなさん、パンイチくんを可愛がってね！

かなゴン母さんのひとい言

リニューアルした【すまいる通信】創刊号、いかがでしたか？

今回より編集を担当させて頂く、かなゴン母さん事、谷川和代です。
初めての編集作業に、初心者レベルのパソコン操作で時間がかかり
本当に大変でしたが（夢の中まで出てきた…😓）
会社の皆さんに支えていただきながら
何とか発行することが出来ました!!
【すまいる通信】共々、よろしくお願いいたします。



さて、かなゴンとは、中学一年生になる可愛い?!息子の事です。
10年前に『Morishita-News』で「新米パパのかなゴン育児日記」に
登場していた子供です。覚えている方、いらっしゃいますか？



かなゴン母さん、最近、以前から作ってみたかった
「ハーバリウム」に挑戦しました。
造花やブリザードフラワーをガラスの瓶に入れ、
専用液を入れれば完成!!
文章にすると簡単ですが、これがなかなか難しい。
初めに、配置を考え、お花などを入れていくのですが、
あれもこれも入れたい…とついつい欲張りすぎて、
何度もやり直し。
母さん、最後には瓶を振って、微調整!!
大きなピンセットに悪戦苦闘しながら…
1時間後、ようやく完成!

初めての作品、嬉しくてダンナとかなゴンに自慢。
しかし、返ってきた言葉は、「へえ」
興味なさに「すごい、すごい」

報告する相手を間違えた!! **母さん、無念!!**

